

立川市における新型コロナウイルスワクチン大規模集団接種 (柴崎市民体育館)会場における二重接種について

6月20日、新型コロナウイルスワクチン接種の高齢者向け接種会場において、60歳代男性に誤って、1日に2回のワクチン接種するミスがありました。

当日経過観察するとともに、帰宅後、これまでのところ健康状態についての報告はありません。引き続き1週間程度は経過観察をまいります。

- 1 接種 6月20日(日) 午前9時15分ごろ
- 2 接種会場 柴崎市民体育館(大規模接種会場) 1日1400人規模
- 3 接種者 60歳代男性
- 4 状況

○立川市では、市内医療機関での個別接種に加え、集団接種を実施。
○集団接種会場では医師が固定ブースに入り、市民が移動する「市民移動型ブースA」と、市民が固定されたブースで待機し、医師が移動して接種する「医師移動型ブースB」の2種類で集団接種を実施していた。
○ワクチン接種受付後、看護師による予診を済ませ、「ブースA」において1回目の問診・接種を終えたのち、同日のうちに2回接種するものだと思っていたので、すぐ向い側の「ブースB」に入り、2回目の接種が行われた。
○2回目の接種にあたり、医師は本人からの聞き取りにより2回目であることを確認し、問診し、その後接種を行った。○2回の接種を行い、接種済証発行ブースへ行ったら、接種済証発行担当者が2枚の予診票が使用された状態であることから、市担当者に報告があり1日に2回接種してしまったことが分かった。○直ちに経過観察担当医に報告し、個別に診察、1時間程度の経過観察の後、体調に大きな変化なく帰宅していただいた。
- 5 原因

○接種ブースの配置において、ブースAとブースBの人の動きが重なった。
○接種前の確認不足
○本人が1日で2回接種することと認識していた。
- 6 再発防止

○チェック体制の強化(各担当の役割の明確化)
○会場レイアウトの見直し
○二重接種防止についての周知徹底

今後、このようなことが二度とないよう再発防止策を徹底する。

